

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成19年11月2日
道路局維持課長
井澤 卓 (tel671-2750)

… すず風舗装の路面温度低減効果について …

ヒートアイランド現象抑制を図るため、道路局では、平成15年度より「すず風舗装整備事業」として路面温度の上昇を抑制する舗装を実施しています。

そこで、平成18年度にすず風舗装（保水性舗装、遮熱性舗装）を施工した路線において、平成19年8月上旬から継続的に路面温度の測定を実施し、路面温度の低減効果を確認しました。

路線ごとに、日射時間、車両交通量、周辺の建物や構造物など、それぞれ条件が異なるため、同一条件下での結果は得られませんでした。以下のことが確認されました。

● 路面温度の低減効果について

「すず風舗装」においては、通常の舗装と比較して路面温度最大低減量が6.6℃～13.8℃であることが確認されました。

● 今後の予定について

引き続き路面温度の低減効果について検証していく予定です。

1. 測定結果

降雨翌日における路面温度低減量一覧

区名	通名	路面温度最大低減量(℃)	舗装種別
鶴見区	鶴見銀座商店街	10.9	保水性舗装
港南区	港南台中央名店街	13.8	保水性舗装
	港南台駅付近	10.1	
港北区	大曾根商店街	6.7	保水性舗装
瀬谷区	南台中央商店会	8.8	保水性舗装
泉区	相鉄弥生台駅前	8.3	保水性舗装
青葉区	青葉台駅周辺	6.6	遮熱性舗装

※ 測定期間：平成19年8月11日～平成19年9月14日

※ 測定方法：すず風舗装と隣接する通常舗装の表面から1cm下に温度センサーを設置し、定期的に温度を測定し比較しました。

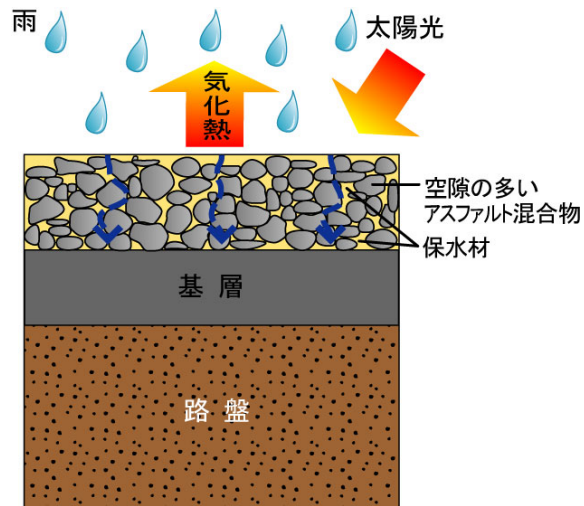
※ 路面温度最大低減量は、通常舗装とすず風舗装における、同日の最高温度差の最大値としました。

※ 遮熱性舗装は降雨による影響はありません。

2. すず風舗装の概要

保水性舗装

舗装内部に蓄えた水分が蒸発する時の気化熱により舗装内部の温度上昇を抑制する舗装です。



遮熱性舗装

太陽放射をより多く反射し、舗装が吸収する熱量を少なくすることにより、舗装の温度上昇を抑制する舗装です。

